

ユニーで発生するゴミ

ユニーでは2003年度から順次店舗に廃棄物計量器を設置し、店舗から排出される全ての廃棄物を排出場所ごとに分別計量しています。排出場所（売り場、専門店、その他）ごとに管理することで排出責任を明確にし、廃棄物の発生要因を追求し発生抑制に努めています。排出された廃棄物は分別を徹底することで再生資源としての価値が上がり、リサイクルが進みます。

2013年度の廃棄物排出量は2012年度対比99.5%で0.5%削減しました。今までは店舗から排出される廃棄物で構成比の高い段ボールを折り畳み式コンテナ（オリコン）や荷造り用わく箱（クレート）を使用することによって削減してきました。今後はさらに、商品廃棄を削減することによって、生ゴミやそれに伴う容器包装を削減していきます。また商品の簡易包装を推進し、家庭からもできるだけ廃棄物が出ない仕組みを構築していきます。

ユニーの直営だけでなく、売り上げ構成比が高まり廃棄物の排出量の増えている専門店にも分別教育を行い、廃棄物の発生抑制と正しい分別によって再生資源としての価値を高めリサイクルを進めていきます。

≫ 廃棄物排出量

(単位:kg)

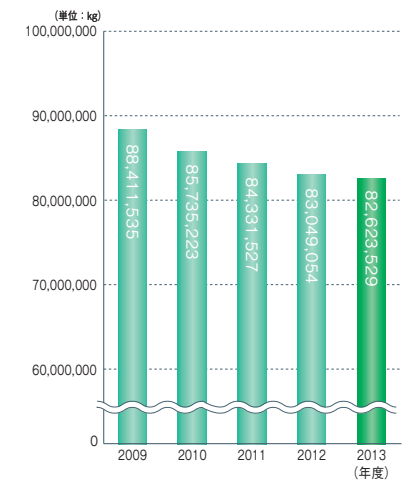
区分	種類	2011年度	2012年度	2013年度	前年比[%]	
可燃ゴミ	焼却ゴミ	一般可燃ゴミ	12,130,126	12,164,854	11,994,522	98.6%
		ビニール(食品系)	4,319,674	4,297,839	4,177,479	97.2%
		小計	16,449,800	16,462,693	16,172,001	98.2%
	食品ゴミ	生ゴミ	14,174,353	14,200,425	14,035,060	98.8%
		魚のアラ	3,177,342	2,520,947	2,322,053	92.1%
		てんかす	1,220,555	974,337	964,936	99.0%
		廃食用油	1,371,352	1,393,662	1,327,618	95.3%
		小計	19,943,602	19,089,371	18,649,667	97.7%
不燃ゴミ	ビン	1,054,398	1,058,184	1,129,825	106.8%	
	缶	512,169	491,763	482,476	98.1%	
	小計	1,566,567	1,549,947	1,612,301	104.0%	
発泡スチロール		982,894	958,302	903,002	94.2%	
段ボール および 再生紙	段ボール	40,787,926	40,409,890	40,681,559	100.7%	
	紙類(再生可)	2,110,142	2,417,343	2,472,695	102.3%	
	小計	42,898,068	43,785,535	44,057,256	100.6%	
その他	プラスチック	467,949	458,480	440,255	96.0%	
	ビニール(衣住系)	924,381	958,694	951,686	99.3%	
	ペットボトル	370,200	383,655	380,054	99.1%	
	陶器・ガラス	125,519	121,530	114,404	94.1%	
	金属カス	139,464	137,468	133,654	97.2%	
	その他	463,083	101,681	112,251	110.4%	
	小計	2,490,596	2,161,508	2,132,304	98.6%	
合計		84,331,527	83,049,054	82,623,529	99.5%	

※2012年度の廃棄物排出量の段ボールの集計で一部データが加算されていませんでした。
本年度(2013年度)は2011年度と同じ範囲で集計しています。

≫ 廃棄物構成比率



≫ 廃棄物総排出量の推移



廃棄物計量システム



売り場では廃棄物を種類ごとに別々の容器に分けて入れます。混ぜてしまうとリサイクルできないので、容器に入れる時にきちんと分別します。



廃棄物は排出場所・分別ごとにバーコードで管理し、計量器に載せ、重量を計ります。



シールを発行します。同時にデータは事務所の端末に記録、集計され、本社の端末に送信されます。テナントや売場には毎月集計された結果が告知されます。



計量した廃棄物は、それぞれ温度管理された廃棄物庫で保管されます。腐敗しやすい食品廃棄物などは冷蔵保管されます。